

語学・学力試験／資格

英語

TOEFL iBT®

世界160カ国12,500以上の大学・教育機関がスコアを認めている、約2時間の英語能力試験。海外の大学に必要な英語スキルがどれくらい身についているかを評価する。

〈国内問合先〉

ETS Japan TOEFLテスト日本事務局 https://www.toefl-ibt.jp/test_takers/

IELTS (International English Language Testing System)

英語圏や、欧州各国の大学などへの留学希望者の英語力を評価する試験。

〈国内問合先〉

(公財) 日本英語検定協会 <https://www.eiken.or.jp/ielts/>
 (一財) 日本スタディ・アブロード・ファンデーション (JSAF)
<https://jsaf-ieltsjapan.com/>
 (株) バークレーハウス
<https://berkeleyhouse.co.jp/ielstestcentre/>

PTE Academic (Pearson Test of English Academic)

英語圏の大学などへの留学希望者を対象としたコンピューター形式 (CBT) の英語能力試験。結果は2営業日以内に閲覧可能。

〈実施期間〉

Pearson PTE <https://www.pearsonpte.com/pte-academic>

英検 (実用英語技能検定)

日本人向けの英語技能を測定する語学試験。学習レベルに応じた級を設定している。アメリカ、オーストラリア、カナダなどの大学と高校の一部で、英語力証明資格として認められている。

〈国内問合先〉

(公財) 日本英語検定協会 <https://www.eiken.or.jp/eiken/>

TOEFL Junior®

英語を母国語としない中高生向けの英語試験。「読む」「聞く」の2技能を測定する Standard (CEFRのA1～B2レベル) と「話す」技能を測る Speaking (CEFRのA2～B2レベル)、「書く」技能を測る Writing (CEFRのA2～B2レベル) がある。

〈国内問合先〉

(株) 公文教育研究会 グローバル・コミュニケーション & テスティング
<https://gc-t.jp/>

AEAS (Australian Education Assessment Services)

オーストラリア留学を目指す小中高生向けの英語試験。

〈問合先〉

Australian Education Assessment Services <https://www.aeas.com.au>

CEFRとは？

Common European Framework of Reference for Languages (欧州言語共通参照枠) の略。学習者がその言語を用いて具体的に何ができるかという観点から、初級 (A1・A2)、中級 (B1・B2)、上級 (C1・C2) の6段階で評価を行います。国を越えた教育や就労を促進するため、欧州言語の語学試験はこの基準を使ってレベルを設定しています。さらに近年では、中国語や英語など欧州外の検定試験や日本の大学入試などでもCEFRを取り入れ始めており、重要性が増しています。

ドイツ語

TestDaF (Test Deutsch als Fremdsprache)

主にドイツの大学への留学希望者を対象としたドイツ語能力試験。CEFRのB2からC1のレベルの試験が受験できる。全項目の評価が一定レベル以上であれば、入学に必要な語学力を有すると認められる。ゲーテ・インスティトゥートや大学等で受験可能。

〈国内問合先〉

ゲーテ・インスティトゥート
<https://www.goethe.de/ins/jp/ja/spr/prf/testdaf.html>

ゲーテ・ドイツ語検定試験 (Goethe-Zertifikat)

ドイツの公的文化機関であるゲーテ・インスティトゥート (Goethe Institut) が行っている語学試験。CEFRのA1からC2のレベルまであり、各大学の求めるレベルに合格していれば、ドイツ語試験が免除される。東京と大阪のゲーテ・インスティトゥートで受験可能。

〈国内問合先〉

ゲーテ・インスティトゥート <https://www.goethe.de/ins/jp/ja/spr/prf.html>

ÖSD (Österreichisches Sprachdiplom Deutsch)

オーストリア政府公認のドイツ語能力検定試験。CEFRのA1からC2までのレベルがある。ドイツ語圏の大学において、入学に必要な語学能力の証明書として認められている。札幌、東京、名古屋、福岡で受験可能。

〈問合先〉

ÖSD <https://www.osd.at/en/>

オランダ語

CNaVT (Certificaat Nederlands als Vreemde Taal)

外国語としてのオランダ語能力を測る公式検定試験。CEFR A2からC1の4レベルがあり、大学などを旨ず場合はB2の“Educatief Startbekwaam”を受験する。結果は合否によって判定。

〈問合先〉

CNaVT <https://cnavt.org/>
 *アーツツフランダース・ジャパンが解散し、ベルギー大使館での試験は実施されていません。

フランス語

DELFL (Diplôme d'études en langue française)**DALFL (Diplôme approfondi de langue française)**

フランス国民教育省が認定するフランス語資格。DELFLはCEFRのA1からB2まで、DALFLはC1とC2のレベルがある。DELFL B2またはDALFLの取得者は、フランスの大学の学部1年目にDAPの手続きを通して申請する際に、言語能力のテストが免除される。国内に10か所試験センターがある。

〈国内問合先〉

France Education International <http://delfdalf.jp/>

TCF (Test de Connaissance du Français)

フランス国民教育省が認定するフランスの大学への留学希望者を対象としたフランス語資格試験。フランスの大学に出願する際に公式にフランス語能力を証明できる。得点に応じて受験者のレベルをCEFRの6段階で判断する。日本国内では8か所の試験センターがあり、一部の試験センターでは、オンライン受験のTCF SOを実施している。

〈国内問合先〉

France Education International <https://delfdalf.jp/ja/diplomes-et-tests/tcf/>

イタリア語

イタリア政府認定のイタリア語検定試験のうち、3種類の試験が国内で受験可能。どの試験も、CEFRのA1からC2までのレベルがあり、B2以上の合格認定証を提出すれば、大学・音楽院・美術学院の入学試験でイタリア語試験が免除される。

CILS (Certificazione di Italiano come Lingua Straniera)

〈国内問合先〉

イタリア文化会館 <https://iictokyo.jp/italian-proficiency-test/cils/>

CELI (Certificati di Lingua Italiana)

〈国内問合先〉

語学と文化の学校 スコラールム <https://scholarum.jp/>

PLIDA (Progetto Lingua Italiana Dante Alighieri)

〈国内問合先〉

ダンテ・アリギエーリ協会東京支部 <http://www.il-centro.net/wpd/>

スペイン語

DELE (Diplomas de Español como Lengua Extranjera)

スペイン教育・職業訓練省公認のスペイン語検定試験。CEFRに対応したA1からC2までのレベルを設定。スペイン語圏への留学、就職などの際に語学のレベルを保証するものとして国際的に認められている。国内各都市で受験できる。

〈国内問合先〉

インスティトゥト・セルバンテス東京

https://tokio.cervantes.es/jp/dele_diplomas/information_diplomas_spanish.htm

SIELE (Servicio Internacional de Evaluación de la Lengua Española)

オンラインシステムでスペイン語能力を判定する国際的評価試験。CEFRに対応したA1からC1までのレベルを設定。南米を含むスペイン語圏各国の大学に入学するための語学能力の証明書として認められる。インスティトゥト・セルバンテス東京で受験可能。

〈国内問合先〉

インスティトゥト・セルバンテス東京

https://tokio.cervantes.es/jp/siele_spanish_certificate/info_siele_spanish.htm

中国語

HSK (漢語水平考試)

中国政府が認定する中国語検定試験。中国の大学への留学希望者が公式に語学力を証明できる。1～6級があり、6級が最高級。CEFRに対応している。

〈国内問合先〉

HSK 日本実施委員会 <http://www.hskj.jp/>

TOCFL (華語文能力測驗)

台湾の大学に入学する際、公的に華語（中国語）能力を証明できる。CEFRに対応している。

〈国内問合先〉

日本台湾教育センター <http://tecj.tku.edu.tw/jp/>

韓国語

TOPIK (韓国語能力試験)

韓国政府が認定する韓国語試験。韓国の大学への留学希望者が公式に語学力を証明できる。TOPIK I (1～2級) とTOPIK II (3～6級) から選んで受験する。6級が最高級。

〈国内問合先〉

(公財) 韓国教育財団 <https://www.kref.or.jp/topik/>

学力試験／資格

AP (Advanced Placement)

アメリカやカナダの高校で実施されている制度。高校で大学レベルの内容を学習し、試験で所定の成績を修めると、大学の単位として認められる。試験の科目は選択できる。日本では、複数のインターナショナルスクールで実施されている。

〈実施機関〉

College Board <https://apstudents.collegeboard.org/>

ACT (American College Test)

主に米国の大学入学希望者を対象とした学力試験。英語、数学、読解力、理科とオプションのライティングからなる。試験会場は、MyACTのアカウントを作成して確認する。

〈実施機関〉

ACT <https://www.act.org>

GCE-A-Level (General Certificate of Education, Advanced Level)

大学の入学資格としてイギリスで最も広く認められている資格。大学での専攻に合わせて、3～4科目を専門的に2年間勉強する。

〈国内実施機関〉

ブリティッシュ・カウンシル

<https://www.britishcouncil.jp/en/exam/other/school/cambridge-igcse-a-level/cie>

GMAT (Graduate Management Admission Test)

ビジネススクール（経営大学院）への入学希望者を対象とした学力試験。数学、英語、データサイエンスの3科目からなる。

〈実施機関〉

Graduate Management Admission Council (GMAC)

<https://www.gmac.com/>



GRE (Graduate Record Examinations)

大学院入学希望者を対象とした学力試験。General Test（英語、数学、分析作文）とSubject Test（3種の科目別テスト）の2種類がある。東京と大阪の試験会場で受験できるほか、自宅受験も可能。

〈実施機関〉

Educational Testing Service (ETS) <https://www.ets.org/gre.html>

IB (International Baccalaureate)

国際バカロレア機構（本部ジュネーブ）が提供する国際的な教育カリキュラム。2年間のDPプログラム最終試験で所定の成績を収めると、国際的に認められる大学入学資格（国際バカロレア資格）が取得できる。日本では、日本語によるIBと英語によるIBが実施されている。

〈実施機関〉

International Baccalaureate Organization <https://www.ibo.org/>

LSAT (Law School Admission Test)

アメリカやカナダの法科大学院（J.D.プログラム）入学に際して要求される学力試験。長文読解、分析、論理、ライティングからなる。

〈実施機関〉

Law School Admission Council (LSAC) <https://www.lsac.org/lsat>

SAT (Scholastic Assessment Test)

主にアメリカの大学入学希望者を対象とした共通試験。読解、数学、文法、ライティングからなる。日本各地のインターナショナルスクールなどで実施されている。

〈実施機関〉

College Board <https://www.collegeboard.org/>

SSAT (Secondary School Admission Test)

主にアメリカの私立中学、高校入学希望者を対象とした学力試験。算数／数学、英語、読解、ライティングの4科目からなる。ペーパー版とコンピューター版がある。

〈実施機関〉

SSAT <https://ssat.org/>